

社会・労働関係文献月録

法政大学大原社会問題研究所編
〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
Tel : 042-783-2305 Fax : 042-783-2311
e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

2025.5.1～6.30 登録分

分類表は2017年9・10月号（707・708号）に掲載されています。同月号より、書籍の登録分のみ掲載です。

書名	編著者名等	発行所	出版年月
----	-------	-----	------

0 総記

抜萃のつゝり（抜粋のつづり） その八十四	宮脇保博編	クマヒラ・ホールディングス	2025.1
女性と図書館	青木玲子, 赤瀬美穂	日外アソシエーツ	2024.2
日本の公立図書館の所蔵	大場博幸	樹村房	2024.4

1 哲学・自然科学・宗教

優生保護法の時代を生きる	岡田靖雄	六花出版	2024.7
--------------	------	------	--------

2 歴史・地理

社会変容と民衆暴力	須田努編	大月書店	2023.5
転換する戦時暴力の記憶	高橋秀寿	岩波書店	2024.10
自由民権創成史 上・下	宮地正人		2024.10 2024.12
関東大震災史料が証す戒厳令下の大虐殺の真相	久保井規夫	柘植書房新社	2024.9
基地国家の誕生	南基正著, 市村繁和訳	東京堂出版	2023.10
年報・日本現代史 第29号 2024	「年報日本現代史」編集委員会編	現代史料出版, 東出版（発売）	2024.12
都史資料集成2 第6巻	東京都（東京都公文書館）編	東京都（東京都公文書館）	2025.1
植民地朝鮮と＜近代の超克＞	関東暉	法政大学出版局	2024.9
岡山ゆかり人 第5巻	丸尾泰司	つむぎ書房	2025.2
飯島喜美	藤田廣登	治安維持法賠償同盟千葉県本部	2025
検証学徒出陣	西山伸	吉川弘文館	2024.8
戦争・植民地支配とアーカイブズ 1, 2	安藤正人	東京大学出版会	2024.11 2025.2
語られざる昭和史	七尾和晃	平凡社	2024.7
日本史の政治哲学	小路田泰直	かもがわ出版	2023.2
「近世」としての「東アジア近代」	桃木至朗		2023.3
「近代」とは何か	井野瀬久美恵		2023.4
関東大震災一〇〇年の今を問う	関東大震災朝鮮人・中国人虐殺一〇〇年犠牲者追悼大会実行委員会編	日本経済評論社	2024.8
南島ボートピープル	原井一郎	海風社	2024.8

韓国軍事主義の起源	カーター・J. エッカート編, 松谷基和訳	慶應義塾大学出版会	2024.8
幸徳秋水伝	栗原康	夜光社	2024.9
Emma Paterson, trade unionist and feminist, in her own words	Steven Parfitt (ed.)	Routledge	2025

3 社会科学

社会資本主義	金子勇		2023.6
人口減少時代の生活支援論	小松理佐子, 高野和良編著	ミネルヴァ書房	2024.2
文化としての保護司制度	今福章二編著		2024.10
漂流するソーシャルワーカー	志賀信夫, 加美嘉史編著		2024.9
二村一夫著作集 4	二村一夫	旬報社	2025.3
社会保障を知るためのブックガイド	小磯明		2024.8
マルクス主義の主要潮流	レシェク・コワコフスキ著, 神山正弘訳	同時代社	2024.11
新左翼・過激派全書	有坂賢吾	作品社	2024.11
連合赤軍遺族への手紙	遠山幸子, 江刺昭子編		2024.9
歴史をひらいた女たち	江刺昭子	インパクト出版会	2025.1
検証日本の社会主義思想・運動 1	大藪龍介	社会評論社	2024.11
帝国主義国の軍隊と性	林博史		2021.12
安保改定と政党政治	濱砂孝弘	吉川弘文館	2024.11
撃破	五十嵐仁	学習の友社	2025.3
幸徳秋水大逆事件の研究	金子武嗣, 石塚伸一編著	日本評論社	2024.12
震災と市民 1, 2	似田貝香門, 吉原直樹編		2015.8
日本帝国主義の経済構造	武田晴人	東京大学出版会	2024.10
米国経済白書 2024	萩原伸次郎監修, 『米国経済白書』 翻訳研究会訳, 大統領経済諮問委員会編	蒼天社出版	2024.10
経営学が1冊でわかる本	吉村孝司	生産性出版	2024.8
資本主義の多重危機	伊藤誠		2024.7
研究者、生活を語る	岩波書店編集部編	岩波書店	2024.10
ジェンダー・セクシュアリティ	山根純佳, 丸山里美編		2025.1
比較福祉社会学の展開	西下彰俊編著, 何妨容他著	新評論	2024.12
人種の母胎	エルザ・ドルラン著, ファヨル入江 谷子訳	人文書院	2024.5
国際女性デーの世界史 増補改訂版	伊藤セツ	御茶の水書房	2024.8
暴動の時代に生きて	中山幸雄著, 上山純二, 原口剛編	月曜社	2024.11
当事者が語る「貧困とはなにか」	陳勝	北海道大学出版会	2024.10
北朝鮮帰国事業と国際共産主義運動	川島高峰	現代人文社, 大学 図書(発売)	2024.3
これでわかる PFAS (ピーファス) 汚染	原田浩二編著	合同出版	2023.12
「資本」に対抗する民主主義	芦田文夫		2021.10
「人新世」と唯物史観	友寄英隆	本の泉社	2022.4

蘇らせようマルクスの革命思想	高木徹	言視舎	2024.2
自由民権から初期社会主義へ	林彰	論創社	2025.1
国際存在としての沖縄	宮崎悠, 柴田晃芳, 中村研一	法政大学出版局	2024.10
政務調査会と日本の政党政治	奥健太郎, 清水唯一朗, 濱本真輔編著, 末木孝典他執筆	吉田書店	2024.4
右翼ポピュリズムのディスコース 第2版	ルート・ヴォダック著, 石部尚登訳	明石書店	2023.1
社会的企業の日韓比較	米澤旦, 福井康貴編著		2024.1
福島復興の視点・論点	川崎興太他編著		2024.2
帝国主義の闇に挑む	向井豊明		2024.7
政治分野におけるジェンダー平等の推進	富士谷あつ子, 新川達郎編著		2024.8
日韓国交正常化交渉の政治史	金恩貞	千倉書房	2018.2
歴史認識はどう語られてきたか	木村幹		2020.7
民主主義を装う権威主義	東島雅昌		2023.2
対米自立を貫いて	一水会編	花伝社, 共栄書房 (発売)	2024.5
会社は社員を犠牲にしない	田下憲雄	彩流社	2024.9
人生と闘争	品治佑吉	白水社	2024.8
日本の反戦非戦の系譜	石原享一		2024.11
コミュニティの社会学	祐成保志, 武田俊輔編	有斐閣	2023.12
挑戦するフェミニズム	上野千鶴子, 江原由美子編		2024.8
NPO 支援組織の生成と発展	吉田忠彦		2024.11
これからの福祉政策	畑本裕介, 木下武徳		2024.12
住民投票運動とローカルレジーム 増補第2版	中澤秀雄	東信堂	2024.9
教師のウェルビーイングを創出するメンタルヘルスケア	服部紀代	晃洋書房	2024.3
大正・昭和期日本陸軍のメディア戦略	石原豪	有志舎	2024.4
令和元年のテロリズム	磯部涼著, 山谷佑介写真	新潮社	2024.5
戦後の部落解放運動	谷元昭信	解放出版社	2023.3
在日サッカー, 国境を越える	木村元彦	筑摩書房	2024.10
沖縄と本土を結んで	沖縄高江への愛知県警機動隊派遣違 法訴訟の会編	風媒社	2024.7
気候リヴァイアサン	ジョエル・ウェインライト, ジェフ・マン著, 柏崎正憲, 菊地賢, 羽島有紀訳	堀之内出版	2024.6
被災当事者の思想と環境倫理学	山本剛史編著	言叢社	2024.3
Value research in management studies	Toshihiko Ishihara (ed.)	Chuoikeizaisya	2025
Immigrants as 'new' precariats in the Korean immigration policy regime	Sook-Yeon Won	Routledge	2024
The crafting of the postwar peace treaty with Japan, 1945- 1951	Seung Mo Kang		2025
Gender inequality in the global labor market	Reyna Elizabeth Rodríguez Pérez, David Castro Lugo (eds.)		2025
Logics of integration	Noriaki Hoshino	Brill	2024
Extractivism across production and social reproduction	Coşku Çelik		2025

Handbook of civil society in Japan	Simon Avenell, Akihiro Ogawa (eds.)	Japan Documents	2025
Korean nuclear diaspora	Yuko Takahashi	Lexington Books	2025

4 労働

AI時代の労働の自律性と資本の統制	三家本里実	堀之内出版	2024.12
サービス労働論のゆくえ	渡辺雅男	現代思潮新社	2024.10
ポストコロナにおける中国の労働社会	石井知章編著	日本経済評論社	2024.2
「非正規4割」時代の不安定就業	川村雅則編著	学習の友社	2024.8
労働環境の不協和音を生きる	堀川祐里編著	晃洋書房	2024.12
若年者雇用実態調査報告 令和5年	厚生労働省政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室編	厚生労働省政策統括官	2025.3
アスベスト問題の新たな展開	石綿問題総合対策研究会編	日本評論社	2024.8
日本的雇用を問い直す	國武英生他編著, 浅野高宏他著		2024.11
雇用の平等へ	高島道枝著, 高島千代編		2025.1
「明治日本の産業革命遺産」と強制労働	強制動員真相究明ネットワーク・民族問題研究所編	神戸学生青年センター出版部	2017.11
技能実習生と日本語のリアル	道上史絵	大阪大学出版会	2024.12
人権としての住まい, 過去と現在	高島一夫	東洋出版	2024.11
労使関係の手引き 令和6年改訂版	神奈川県かながわ労働センター編	神奈川県かながわ労働センター	2024.9
キャリアに活かす雇用関係論	駒川智子, 金井郁編	世界思想社	2024.1
国際労働組合総連合アジア太平洋地域組織 (ITUC-AP) 地域大会報告書 第5回	日本労働組合総連合会総合国際政策局編	日本労働組合総連合会総合国際政策局	2023
摩擦が無いところに運動は生じない	落合清四著, 逢見直人編	富士社会教育センター	2024.12
西谷敏著作集 第1巻～第3巻	西谷敏	旬報社	2024.5～2024.8
労働条件変更の法律実務	城塚健之		2024.7
雇止め・無期転換の法律実務	佐々木亮		2024.8
休職の法律実務	塩見卓也		2024.9
労働政策立法学の構想	和田肇		2024.8
静かな基隆港	魏明毅著, 黒羽夏彦訳	みすず書房	2024.11
「職業紹介事業Ⅲ」補遺編 1～13	加瀬和俊総合監修	近現代資料刊行会	2024.4, 2024.10
日本製鉄と朝鮮人強制労働	中田光信	神戸学生青年センター出版部	2023.5
入門人的資源管理論	佐藤飛鳥, 浅野和也, 橋場俊展編著	法律文化社	2024.10
仕事と子育ての両立	矢島洋子, 武石恵美子, 佐藤博樹	中央経済社, 中央経済グループパブリッシング(発売)	2024.5
Labor market institutions in China	Xinxin Ma	Springer	2024
On the artistic representation of industrial disputes in the shadow of repression in European art	Filip Dorssemont (ed.)		2024

Doing working-class history	Oliver Betts, Laura Harrison, Laura Christine Price (eds.)	Routledge	2025
Collective bargaining for police and other essential services	Giuseppe Carabetta		2025
The transformation of discontent	Imre G. Szabó		2025
The politics of unpaid labour	Valeria Pulignano, Markieta Domecka	Oxford University Press	2025
The founding of the Red Trade Union International	Mike Taber (ed.)	Brill	2024
Shifting gears	Stephanie Ross, Larry Savage	UBC Press	2024

6 工業

中堅・中小企業の現状と課題および今後の方向性	中部産業・労働政策研究会編	中部産業・労働政策研究会	2024.12
原発と民主主義	平野克弥著, 村上達也他述	解放出版社	2024.9
The lights on the tipple are going out	Tom Langford	UBC Press	2024

7 文学・芸術

原爆映画の社会学	好井裕明	新曜社	2024.8
炭鉱の唄たち	前田和男	ポット出版プラス	2024.8
バビロンの路上で	マニユエル・ヤン	以文社	2024.6